

## 加工現場の課題解決事例満載!!!

# 「高精度加工・加工現象見える化セミナー」

温度管理から加工負荷“見える化”・切削メカニズムまで、  
中小企業の現場で実践できる最新の加工技術事例を紹介

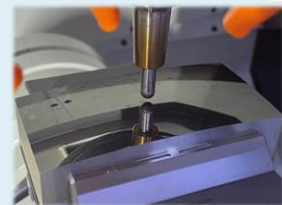


**切削加工に携わっている技術者、経営者の方におすすめです!!**

### 講演1：高精度高面品位を実現するマシニングセンタ加工技術

講師：安田工業株式会社 開発部 研究開発課 田中匠太郎 氏

- ◎熱、振動、加工プログラムによる問題事例
- ◎加工法による違い
- ◎機械から取得できるデータの活用事例



高精度高面品位加工の実現

### 講演2：切削加工を見える化、勘と経験に定量化をプラス

講師：住友電気工業株式会社 革新工具開発室 村上大介 氏

- ◎加工の見える化とセンシング
- ◎KKDX加工サポートを活用した改善事例
- ◎金属3Dプリンタを活用した切削工具の紹介

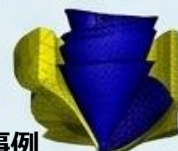


加工条件の最適化でムダを削減

### 講演3：シミュレーションと実験で解き明かす切削メカニズムと新工具開発

講師：鳥取県産業技術センター 機械素材研究所 佐藤崇弘

- ◎シミュレーションと実験を併用した切削現象のメカニズム解明
- ◎革新的な超ロングドリルの開発事例紹介
- ◎産業技術センターが取り組む切削加工支援



工具開発事例

## 開催概要

開催場所：鳥取県産業技術センター 機械素材研究所（鳥取県米子市日下1247）

開催日時：令和8年9月30日（水）13:30～16:30

セミナー終了後は  
見学会もあります

お申し込み・お問い合わせ

電話

0859-37-1811

メール

tiitkikaisozai@tiit.or.jp

Webフォーム



## 【講演詳細】

### 講演 1

講師：安田工業株式会社 開発部 研究開発課 田中匠太郎 氏



プロフィール：安田工業にて、機械特性と切削面の相関調査などの実験によって、YASDAの機械を活用する視点から機械性能向上に向けた研究に従事

講演概要：工業製品に対する精度や面品位の要求は年々高まっています。特に加工面品位には工具—工作物間の僅かな変位が大きな影響を及ぼすため、熱・振動の対策や加工方法を適切に選ぶことが重要です。本講演では変位を極力小さくするためのマシニングセンタの運用事例を紹介します。

### 講演 2

講師：住友電気工業株式会社 革新工具開発室 村上大介 氏



プロフィール：1993年 岡山大学大学院 博士（工学） 1993年 住友電気工業株式会社入社  
切削加工に関する研究と切削工具の製品開発に従事

2020年 アドバンストマテリアル研究所 技師長 革新工具開発室室長

講演概要：切削加工では加工中の刃先は見えないため、切削条件の決定やトラブル対策は試行錯誤と熟練者の勘と経験に頼ってきました。ホルダにセンサを搭載、無線でデータ送信するセンシングツールにより、加工状態が見える化することで定量的な数値に基づいた問題解決、異常検知による加工の自動化を実現します。

### 講演 3

講師：鳥取県産業技術センター 機械素材研究所 佐藤崇弘

プロフィール：産業技術センターにて、切削加工、CAD/CAM/CAEを中心とした製造現場の課題解決に従事  
主にシミュレーションと実験を併用した切削現象のメカニズム解明の研究開発を実施

講演概要：直径4mm、穴深さ120mmのドリル加工を切削油の外部供給のみで実現する工具として、自己ポンピング機能付きドリルを県内外の企業と共同開発した事例を紹介します。

## 申込方法

鳥取県産業技術センターのホームページ内（<https://tiit.or.jp>）の申込フォームをご利用ください。 **※切：9月28日（月）**



**メールまたはFAXでお申し込みの場合は、**以下の内容をお送りください。

【申込先】 メール：tiitkikaisozai@tiit.or.jp FAX：0859-37-1823

|     |       |  |
|-----|-------|--|
| 会社名 |       |  |
| 住所  |       |  |
| 電話  |       |  |
| 参加者 | 氏名    |  |
|     | 所属・役職 |  |
|     | メール   |  |